

令和 2 年度

中津川市総合計画 中期事業実施計画 中間評価のための
市民意識調査（結果のまとめ）

【概要版】

目 次

1. 調査の概要.....	3
2. 回答者の属性【問1】	4
(1) 性別	
(2) 年齢	
(3) 居住地区	
(4) 居住年数	
(5) 家族構成	
(6) 仕事	
(7) 通勤・通学先	
3. 中津川市への思いについて【問2】	10
(1) 中津川市に住むようになった一番の理由	
(2) 暮らしやすさ（中津川市は暮らしやすいと思いますか）	
(3) 誇りや愛着（中津川市に誇りや愛着を感じますか）	
(4) 居住継続の意思（中津川市に住み続けたいと思いますか）	
(5) 働く環境としての魅力（中津川市は働く環境として魅力を感じますか）	
(6) 暮らしの不安（中津川市での暮らしに不安を感じますか）	
4. ふだんの暮らしの中でどう感じているか、地域がどんな様子かについて【問3】 ..	17
(1) 子育て環境、支援の取り組みに満足している人の割合	
(2) 「地域ぐるみで子育て」を実践できているまちと感じる人の割合	
(3) 子どもが虐待を受けていると疑われるとき、市役所、児童相談所、 警察に連絡できる人の割合	
(4) 地域での支え合いができているまちと感じる人の割合	
(5) 人権が尊重されているまちと感じる人の割合	
(6) 地域活動、自治会活動に参加している人の割合	
(7) U I J ターンを受け入れやすいまちと感じる人の割合	
5. 市民みんなで参加する健康づくりについて【問4】	21
(1) 日常生活で健康づくりを意識している人の割合	
(2) 週1回以上のスポーツや運動をしている人の割合	
6. 若い女性の市外流出について【問5】	22
女性が市内にとどまり働き続けるために最も必要と考えること	
7. まちづくりに関するご意見【問6】	22
(参考)	23
市民意識調査票	

1. 調査の概要

(1) 調査目的

中津川市総合計画中期事業実施計画が令和2年度で2年目を迎え、市総合計画期間の中間点にあたることを踏まえ、市の現状について市民がどう感じているか、また、今後の市の方向性をどう認識しているかを把握し、まちづくりをより効果的に推進するために実施。

(2) 調査対象・調査方法

- 調査対象 市内に住む18歳以上の市民2,500人（住民基本台帳から無作為抽出）
- 調査方法 アンケート調査票の郵送配布、郵送回収
- 調査時期 令和2年10月
- 実施主体 中津川市政策推進部政策推進課

(3) 回収状況

	R2	H30
配布数	2,500 件	2,500 件
回収数	1,501 件	1,167 件
有効回収率	60.0%	46.7%

(4) 集計

- 設問ごとに集計表、グラフ等で分析を加える。
- 年代、性別（設問によっては居住地域）でクロス集計を実施。
- 各設問で選択できる回答数を超えている場合は、回答数に応じて按分しているため、件数が整数とならない場合がある。
- 平成30年度に実施した「市民意識調査」と今回の結果を比較する。
 - ※問2については、市総合計画の重要な指標となるため、平成25年度「まちづくりに関する市民アンケート」も比較対象とする。
 - ※問3については、平成30年度に中期事業実施計画を策定するにあたり、調査した設問であり、平成25年度調査との比較はない。
- 自由記述については、総合計画基本構想の施策の柱で分類。

(5) その他

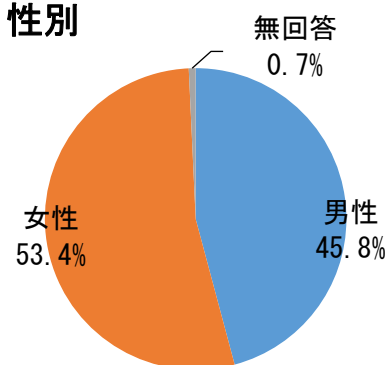
- 選択肢ごとの割合（%、小数点第1位表示）は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合がある。よって、合計欄は「100%」（整数）で表示している。

2. 回答者の属性【問 1】

(1) 性別

	件数	R2 (%)	H30 (%)
男性	688	45.8	46.3
女性	802	53.4	53.4
無回答	11	0.7	0.3
全体	1,501	100	100

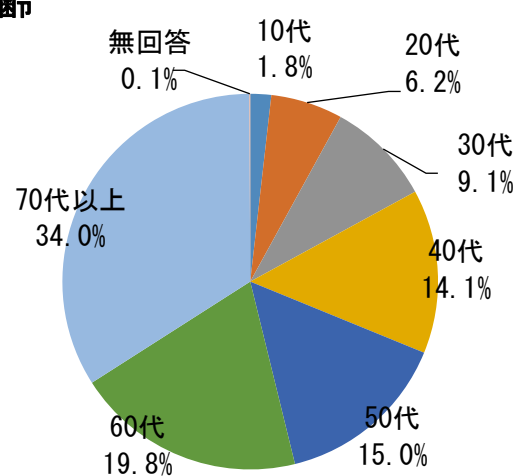
性別



(2) 年齢

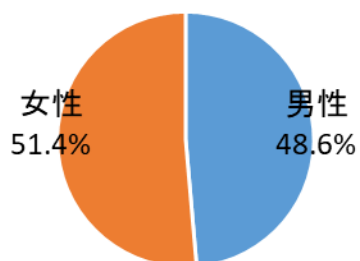
	件数	R2 (%)	H30 (%)
10代	27	1.8	1.7
20代	93	6.2	6.4
30代	136	9.1	11.0
40代	212	14.1	13.5
50代	225	15.0	15.2
60代	297	19.8	23.4
70代以上	510	34.0	28.6
無回答	1	0.1	0.3
全体	1,501	100	100

年齢

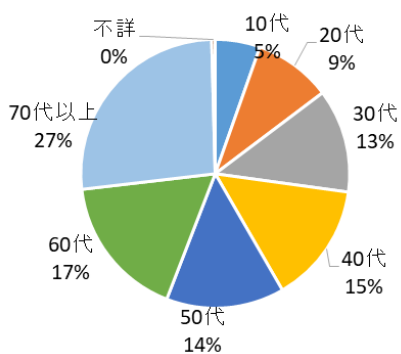


【参考】平成 27 年国勢調査**

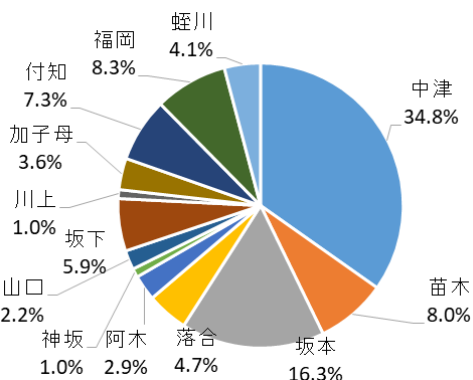
男女比



年代別



地区別

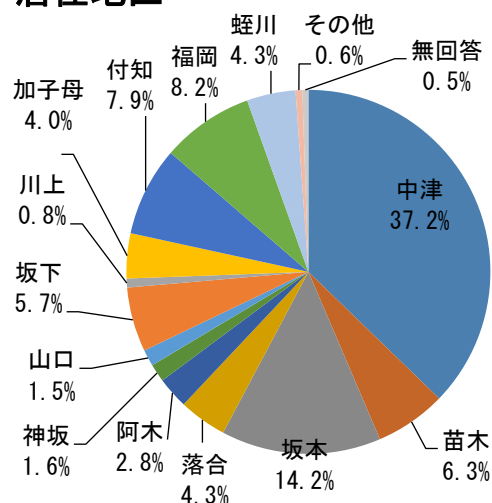


※年代別の 10 代には 15 歳から 17 歳を含む

(3) 居住地区

	件数	R2 (%)	H30 (%)
中津	559	37.2	33.8
苗木	95	6.3	8.2
坂本	213	14.2	15.7
落合	64	4.3	4.4
阿木	42	2.8	2.7
神坂	24	1.6	1.1
山口	22	1.5	2.5
坂下	86	5.7	6.3
川上	12	0.8	1.2
加子母	60	4.0	4.0
付知	119	7.9	7.5
福岡	123	8.2	7.8
蛭川	65	4.3	3.8
その他	9	0.6	0.8
無回答	8	0.5	0.3
全体	1,501	100	100

居住地区



—基本属性別の回答者数—

【性・年代別】

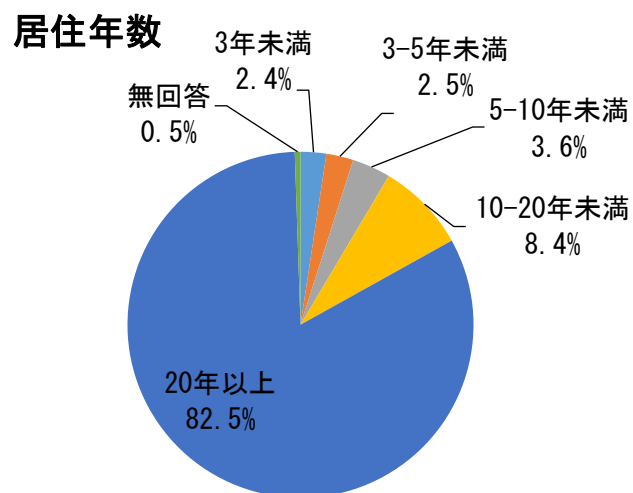
	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答
男性	688	14	49	58	95	106	139	227	0
女性	802	13	44	78	116	118	157	275	1
無回答	11	0	0	0	1	1	1	8	0
計	1,501	27	93	136	212	225	297	510	1

【性・年代・居住地区別】

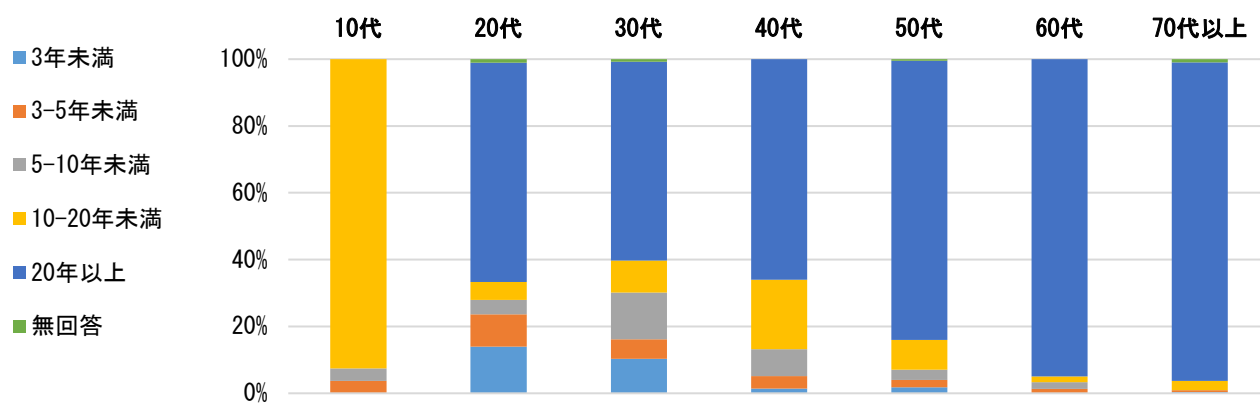
	合計	中津	苗木	坂本	落合	阿木	神坂	山口	坂下	川上	加子母	付知	福岡	蛭川	その他	無回答
男性	688	251	39	96	33	24	13	11	39	3	22	63	61	23	5	5
女性	802	303	55	117	31	17	11	11	45	9	37	56	62	41	4	3
無回答	11	5	1	0	0	1	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0
10代	27	12	2	4	0	0	0	1	2	0	0	1	2	1	2	0
20代	93	34	8	15	8	2	1	0	3	0	3	9	4	4	1	1
30代	136	51	14	23	5	4	1	0	2	3	5	11	10	7	0	0
40代	212	76	10	37	8	3	5	4	19	1	3	19	15	8	2	2
50代	225	82	11	29	12	8	2	1	11	3	11	17	21	13	2	2
60代	297	108	14	38	11	7	10	6	21	2	11	24	28	15	1	1
70代以上	510	196	35	67	20	18	5	10	28	3	27	38	43	17	1	2
無回答	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) 居住年数

	件数	R2 (%)	R30 (%)
3 年未満	36	2.4	2.7
3-5 年未満	38	2.5	2.4
5-10 年未満	54	3.6	3.0
10-20 年未満	126	8.4	9.8
20 年以上	1,239	82.5	81.6
無回答	8	0.5	0.5
計	1,501	100	100



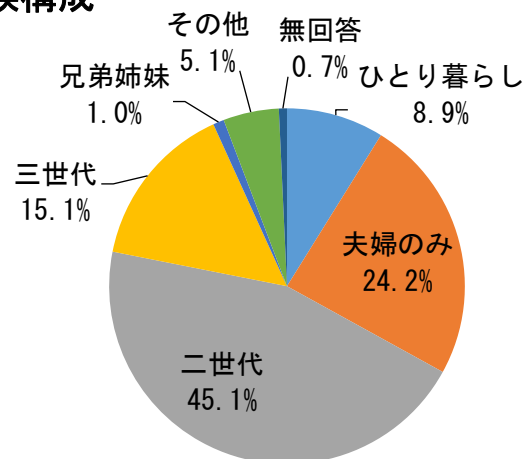
【年齢別】



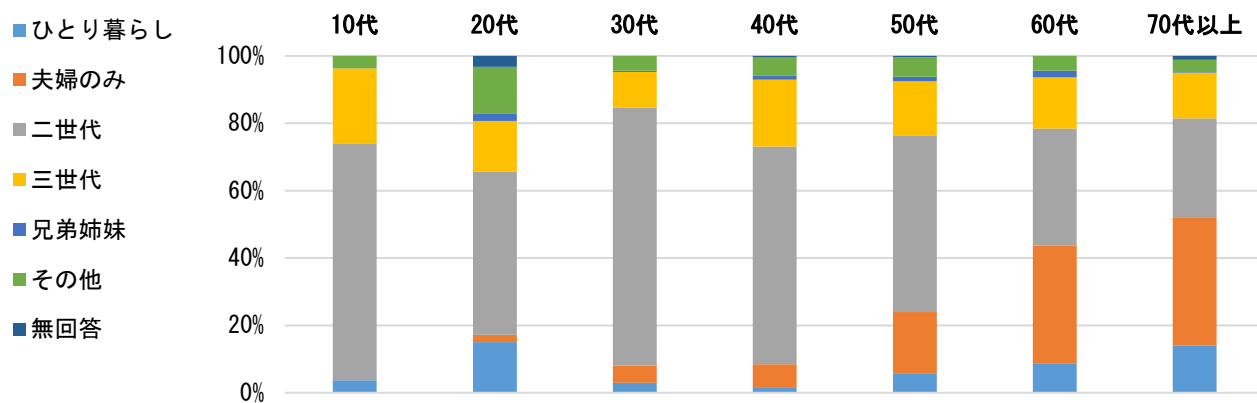
(5) 家族構成

	件数	R2 (%)	H30 (%)
ひとり暮らし	133	8.9	8.8
夫婦のみ	363	24.2	23.0
二世帯	677	45.1	43.0
三世帯	226	15.1	19.0
兄弟姉妹	15	1.0	0.7
その他	76	5.1	4.9
無回答	11	0.7	0.6
計	1,501	100	100

家族構成



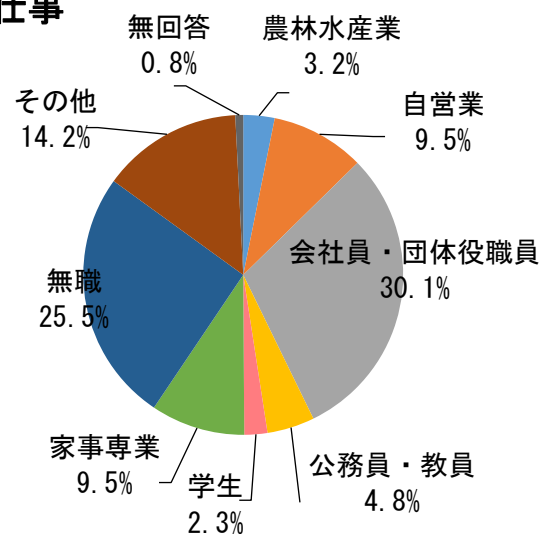
【年齢別】



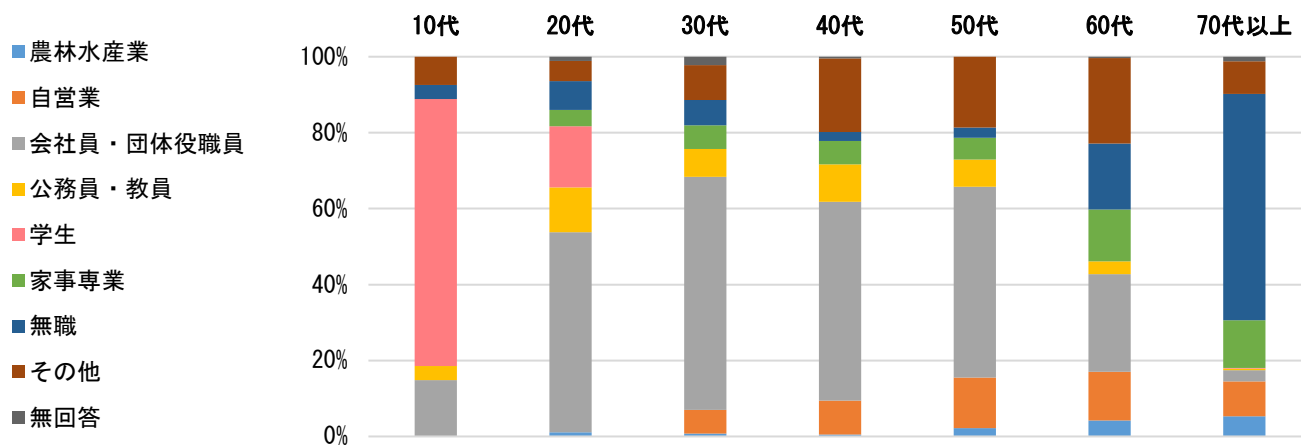
(6) 仕事

	件数	R2 (%)	H30 (%)
農林水産業	48	3.2	2.3
自営業	142	9.5	9.7
会社員・団体役職員	452	30.1	31.3
公務員・教員	72	4.8	4.9
学生	35	2.3	2.0
家事専業	143	9.5	9.8
無職	383	25.5	24.4
その他	214	14.2	15.3
無回答	12	0.8	0.3
計	1,501	100	100

仕事

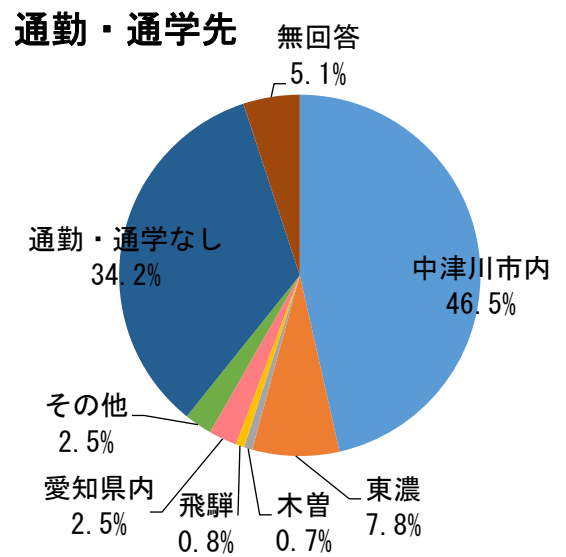


【年齢別】

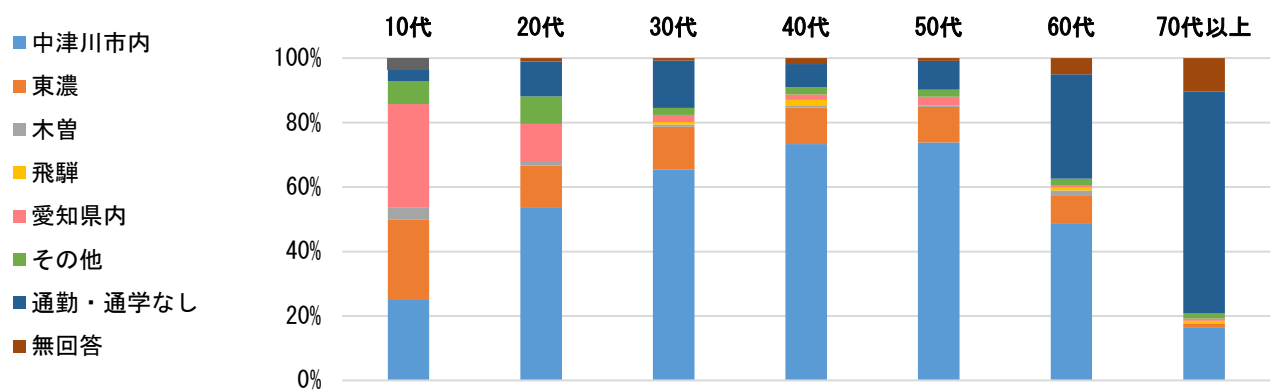


(7) 通勤・通学先

	件数	R2 (%)	H30 (%)
中津川市内	698	46.5	47.3
東濃	117	7.8	7.4
木曽	11	0.7	0.9
飛騨	12	0.8	0.6
愛知県内	37	2.5	3.1
その他	37	2.5	1.6
通勤・通学なし	513	34.2	38.0
無回答	76	5.1	1.2
計	1,501	100	100



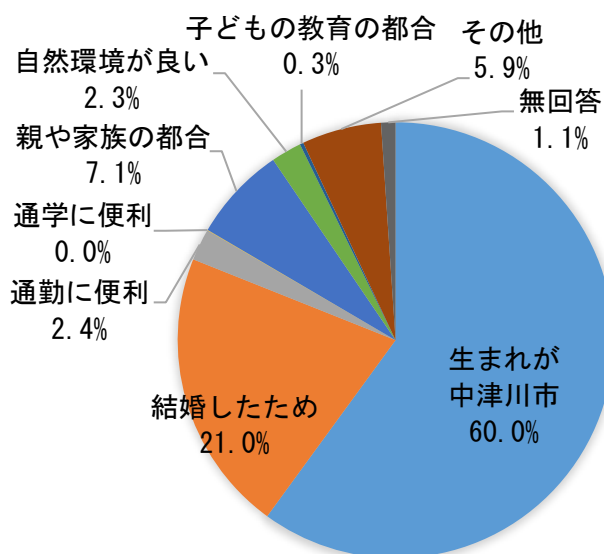
【年齢別】



3. 中津川市への思いについて【問2】

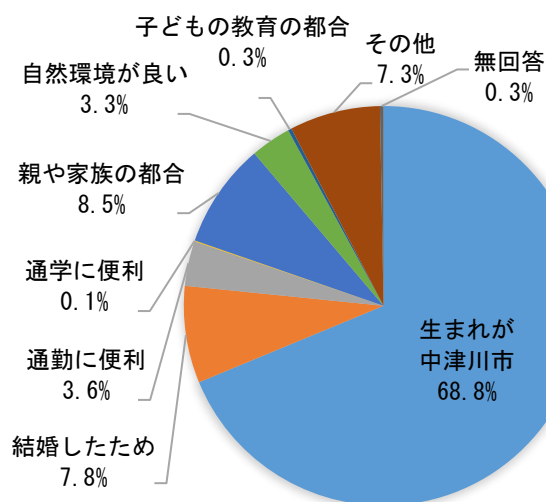
(1) 中津川市に住むようになった一番の理由

	件数	R2 (%)	H30 (%)	H25 (%)
生まれが中津川市	901	60.0	58.4	54.7
結婚したため	315.5	21.0	20.8	23.7
通学に便利	0.5	0.0	2.1	2.5
通勤に便利	35.5	2.4	0.0	0.1
親や家族の都合	106	7.1	8.7	6.9
自然環境が良い	34	2.3	2.1	2.5
子どもの教育の都合	4	0.3	0.6	0.4
その他	88.5	5.9	5.7	7.7
無回答	16	1.1	1.5	1.6
合計	1,501	100	100	100

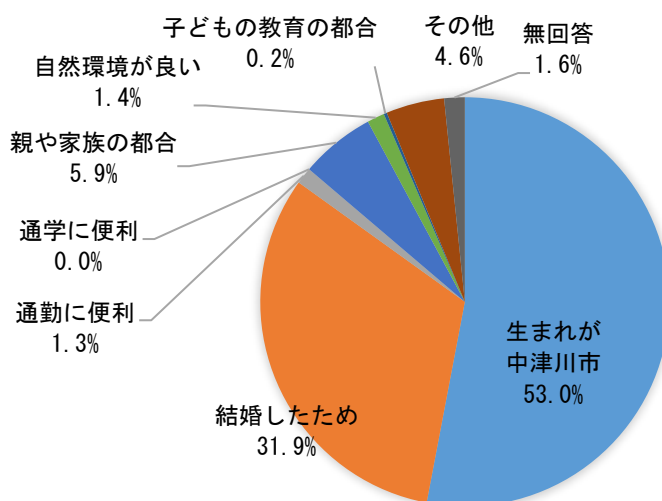


「生まれが中津川市」が約 60%を占め、次いで「結婚したため」が約 21%を占めている。
 ※平成 25 年「まちづくりに関する市民アンケート」、平成 30 年「市民意識調査」と比較してもほぼ同様の結果である。

【男性】

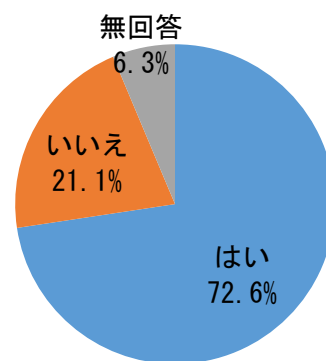


【女性】



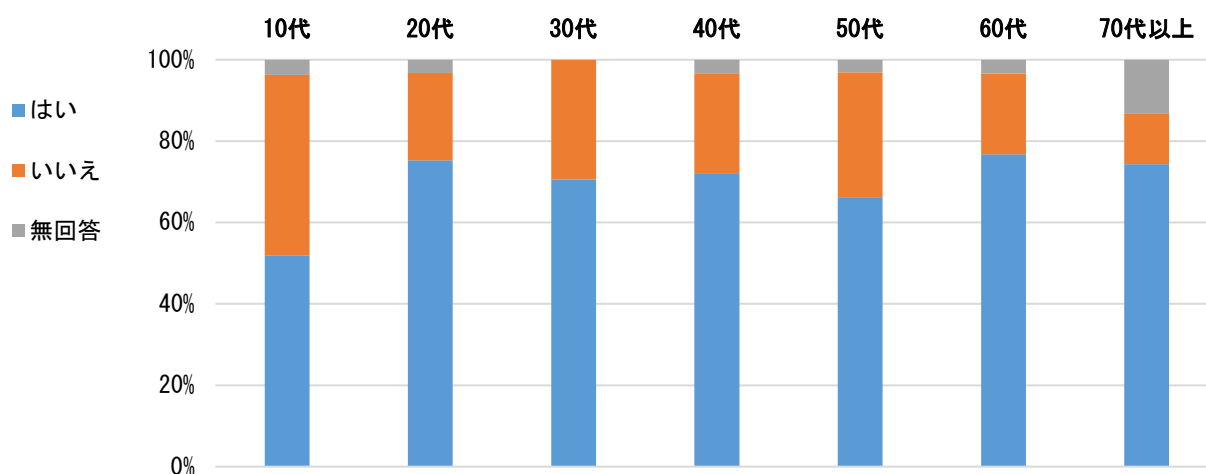
(2) 暮らしやすさ（中津川市は暮らしやすいと思いますか）

	件数	R2 (%)	H30 (%)	H25 (%)
はい	1,090	72.6	70.9	65.0
いいえ	316	21.1	27.0	24.8
無回答	95	6.3	2.1	10.2
計	1,501	100	100	100

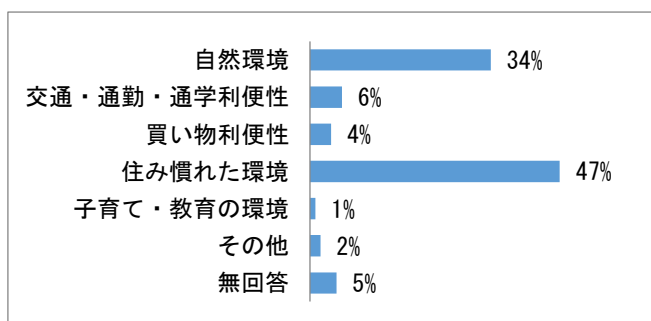


「はい」が70%以上を占めている。20代、60代以上で「はい」と答えた割合が高い。
 ※平成25年「まちづくりに関する市民アンケート」、平成30年「市民意識調査」と比較すると、「はい」と答えた割合はH25からH30が5.9ポイント増、H30からR2が1.7ポイント増と、増加傾向が続いている。

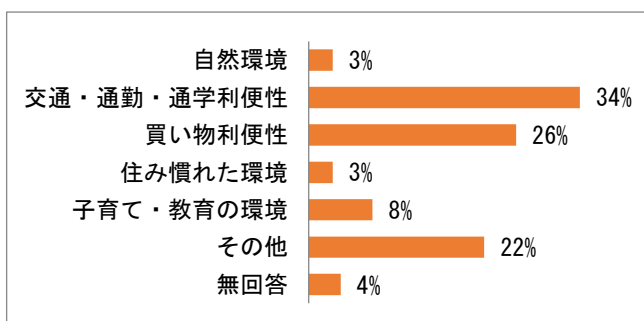
【年齢別】



【「はい」と答えた人のその理由】



【「いいえ」と答えた人のその理由】

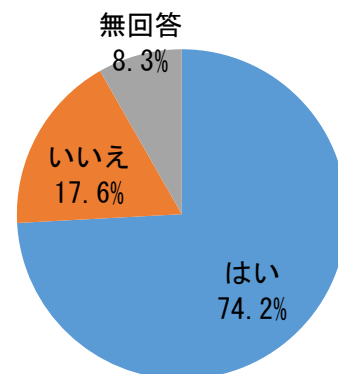


【「その他」の内容】

「はい」と答えた人の意見は、環境、仕事や家族の都合を理由にあげる人が多く、「いいえ」と答えた人は、買い物や医療機関の利便性を理由にあげる人が多い。

(3) 誇りや愛着（中津川市に誇りや愛着を感じますか）

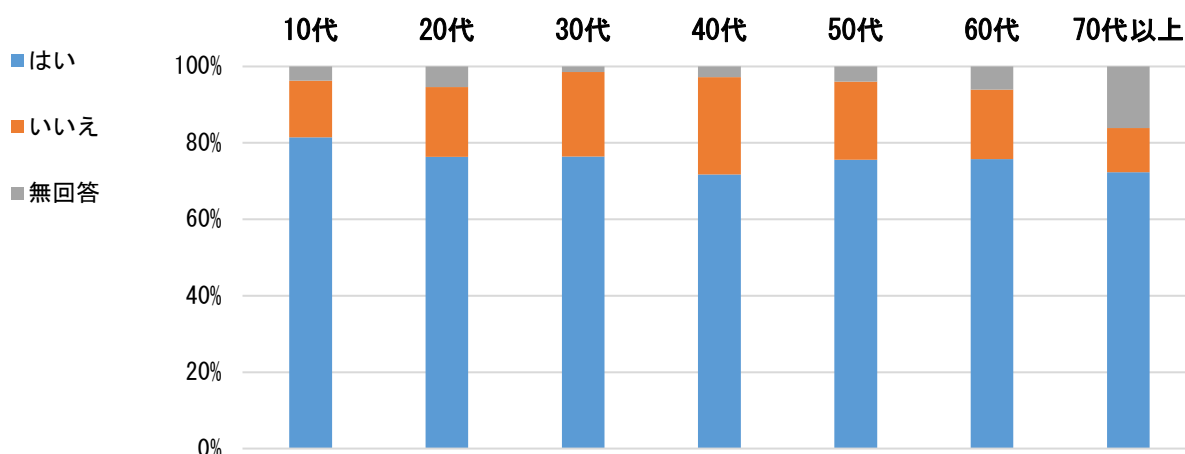
	件数	R2 (%)	H30 (%)	H25 (%)
はい	1,113	74.2	77.4	65.0
いいえ	264	17.6	19.3	24.8
無回答	124	8.3	3.3	10.2
計	1,501	100	100	100



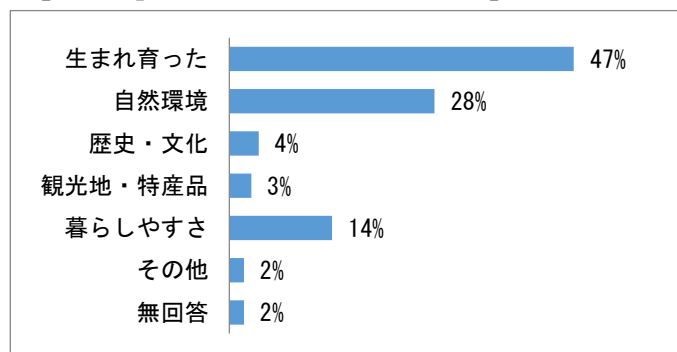
「はい」が70%以上を占めている。年齢別で大きな差はない。

※平成25年「まちづくりに関する市民アンケート」、平成30年「市民意識調査」と比較すると、「はい」と答えた割合は、H25からH30が12.4ポイントと大きく増加したが、H30からR2が3.2ポイント減少した。「いいえ」と答えた割合はH25からH30が5.5ポイント減、H30からR2が1.7ポイント減と、減少傾向が続いている。

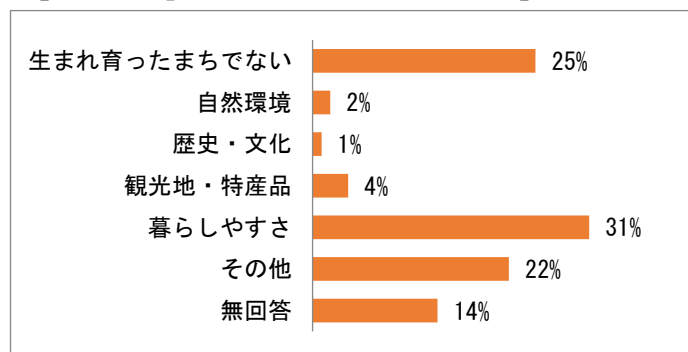
【年齢別】



【「はい」と答えた人のその理由】



【「いいえ」と答えた人のその理由】

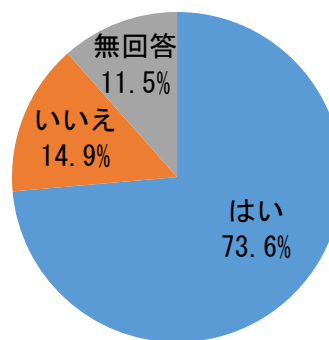


【「その他」の内容】

「はい」と答えた人は、地域住民の人柄、人間関係を理由にあげる人が多く、「いいえ」と答えた人は、活気のなさ、地域性を理由にあげる人が多い。

(4) 居住継続の意思（中津川市に住み続けたいと思いますか）

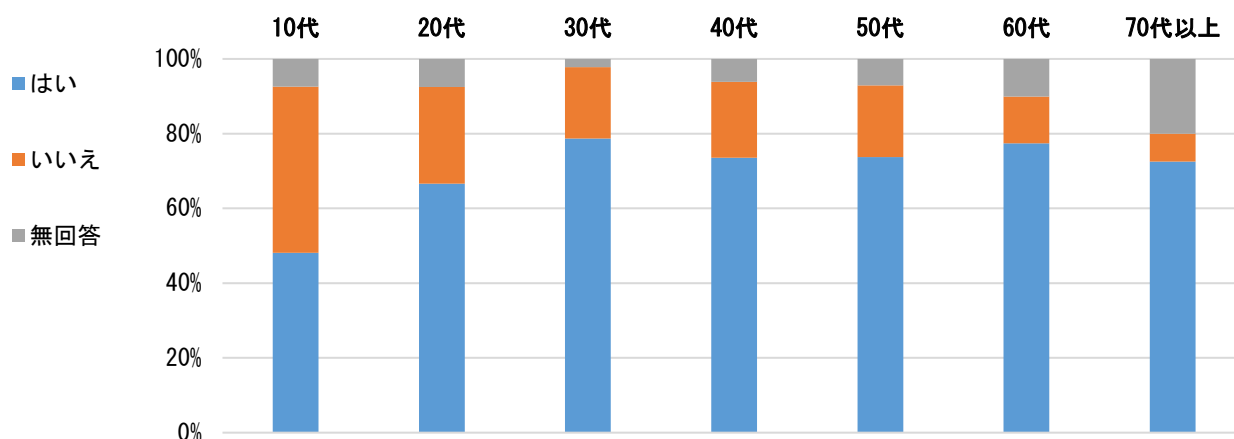
	件数	R2 (%)	H30 (%)	H25 (%)
はい	1,105	73.6	77.5	78.3
いいえ	223	14.9	20.2	15.1
無回答	173	11.5	2.3	6.6
計	1,501	100	100	100



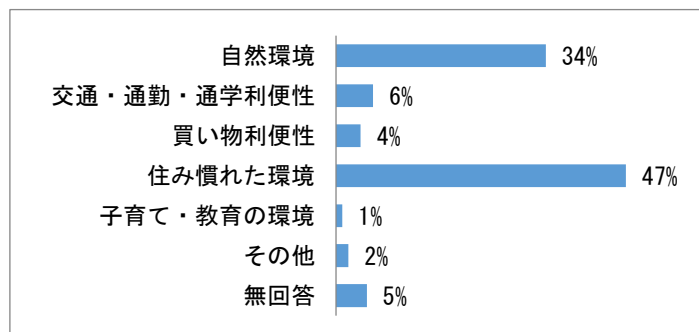
「はい」が70%以上を占めている。年齢別では、10代で「いいえ」と答えた割合が約44%と高いが、30代以上は「はい」と答えた割合が高い。

※平成25年「まちづくりに関する市民アンケート」、平成30年「市民意識調査」と比較すると、「はい」と答えた割合がH25からH30はほぼ同様の結果であるが、H30からR2が3.9ポイント減少している。

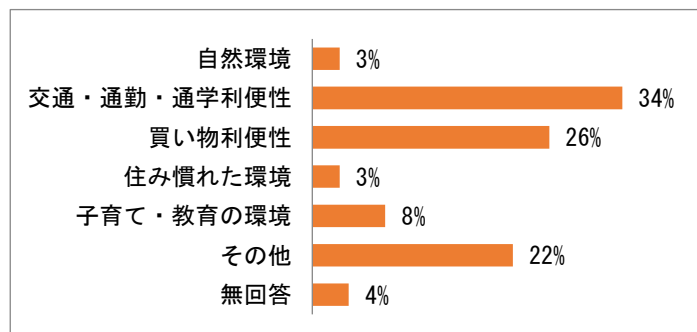
【年齢別】



【「はい」と答えた人のその理由】



【「いいえ」と答えた人のその理由】

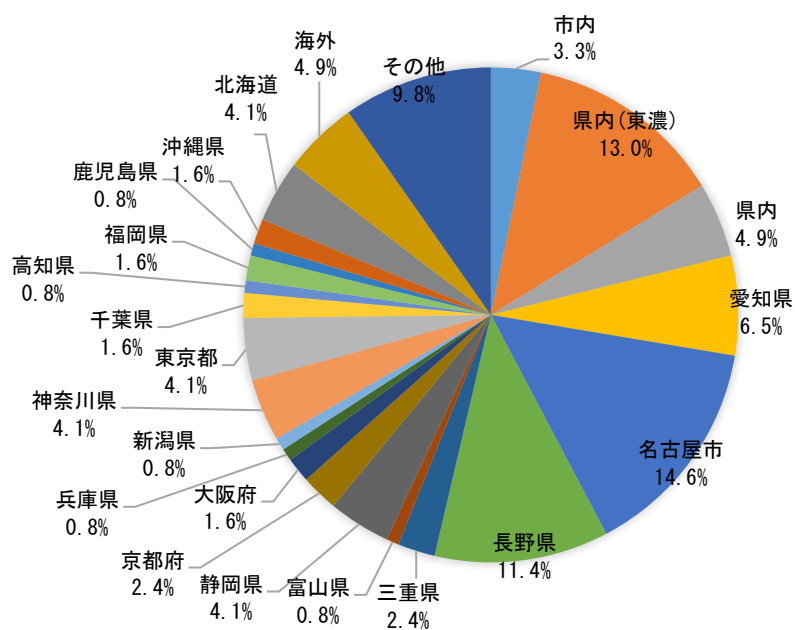


【「その他」の内容】

「はい」と答えた人は、家・土地の所有や、住み慣れていることを理由にあげる人が多く、「いいえ」と答えた人は、職業の選択肢が少ないこと、買い物や医療機関の利便性を理由にあげる人が多い

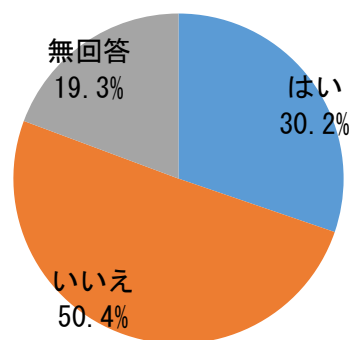
【問2】（4）移住したいと思う場所（地名）として記入されたご意見
回答率 8.2%（1,501 件中 123 件）

「移住したいと思う場所」の内訳：123件／1,501件



(5) 働く環境としての魅力（中津川市は働く環境として魅力を感じますか）

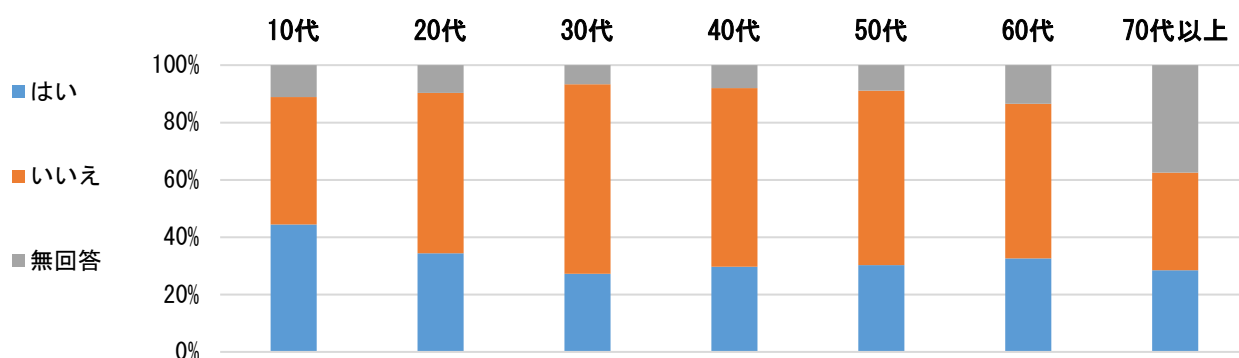
	件数	R2 (%)	H30 (%)	H25 (%)
はい	454	30.2	30.8	28.8
いいえ	757	50.4	58.2	50.6
無回答	290	19.3	11.0	20.6
計	1,501	100	100	100



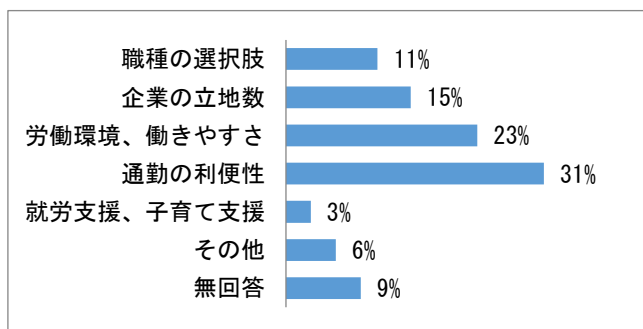
「いいえ」が約 50%を占めている。年齢別では大きな差はないが、30～50 代で「いいえ」と答えた割合が高く、60%を超えている。

※平成 25 年「まちづくりに関する市民アンケート」、平成 30 年「市民意識調査」と比較すると、「はい」と答えた割合はほぼ同様の結果であるが、「いいえ」と答えた割合は H25 から H30 が 7.6 ポイント増加し、H30 から R2 が 7.8 ポイント減少した。

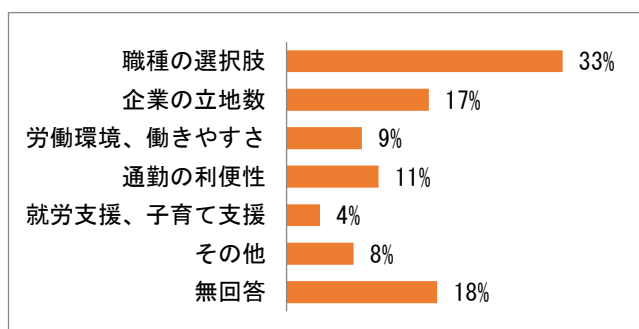
【年齢別】



【「はい」と答えた人のその理由】



【「いいえ」と答えた人のその理由】

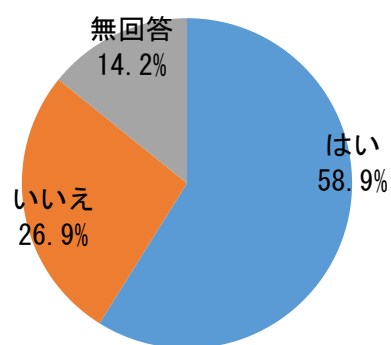


【「その他」の理由】

「はい」と答えた人はリニア開業の将来性や、立地環境などを理由にあげる人が多く、「いいえ」と答えた人では、賃金水準の低さを理由にあげる人が特に多い。

(6) 暮らしの不安（中津川市での暮らしに不安を感じますか）

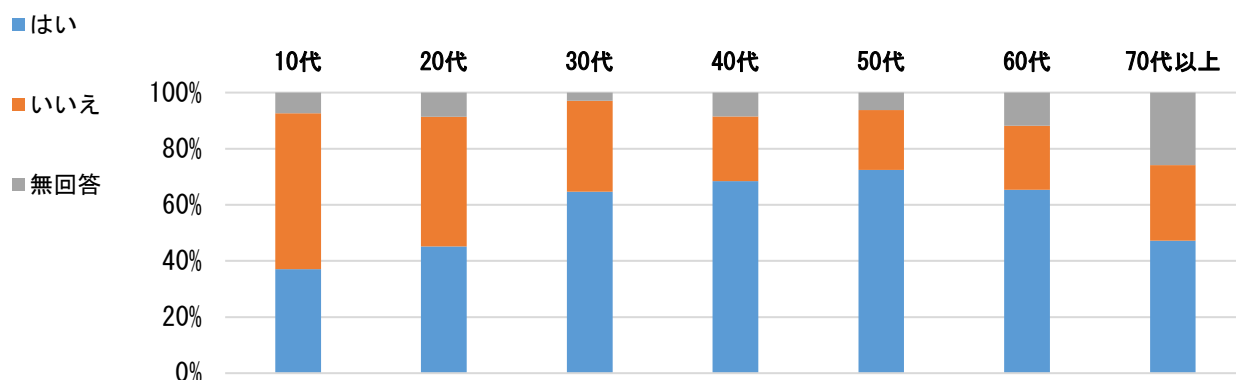
	件数	R2 (%)	H30 (%)	H25 (%)
はい	884	58.9	75.1	50.1
いいえ	404	26.9	22.4	40.1
無回答	213	14.2	2.5	9.8
計	1,501	100	100	100



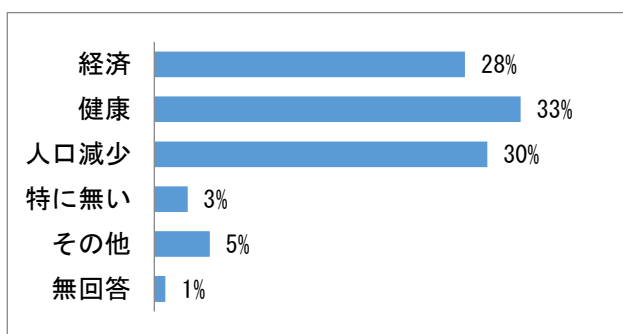
「はい（暮らしに不安を感じる）」が約 59%を占めている。年齢別では 30 代～60 代で「はい」と答えた割合が高く、60%を超えている。

※平成 25 年「まちづくりに関する市民アンケート」、平成 30 年「市民意識調査」と比較すると、「はい」と答えた割合は H25 から H30 が 25 ポイントと大きく増加したが、H30 から R2 が 16.2 ポイント減少した。

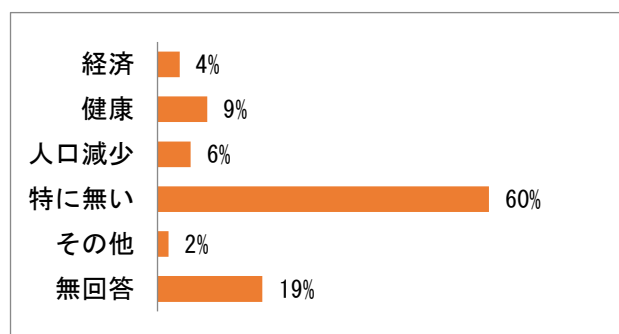
【年齢別】



【「はい」と答えた人のその理由】



【「いいえ」と答えた人のその理由】



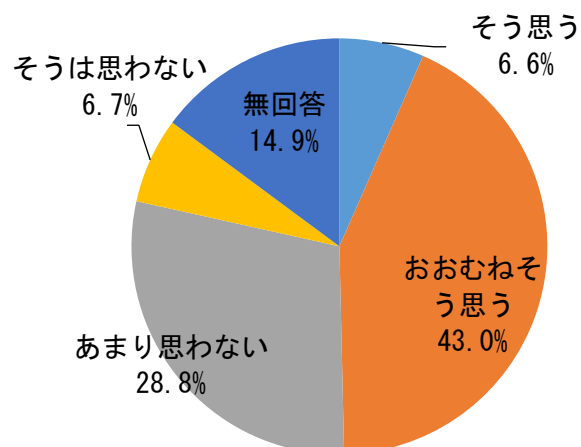
【「その他」の理由】

「はい」と答えた人では、公共交通、買い物の利便性を理由にあげる人が多い。

4. ふだんの暮らしの中でどう感じているか、地域がどんな様子かについて【問3】

(1) 子育て環境、支援の取り組みに満足している人の割合

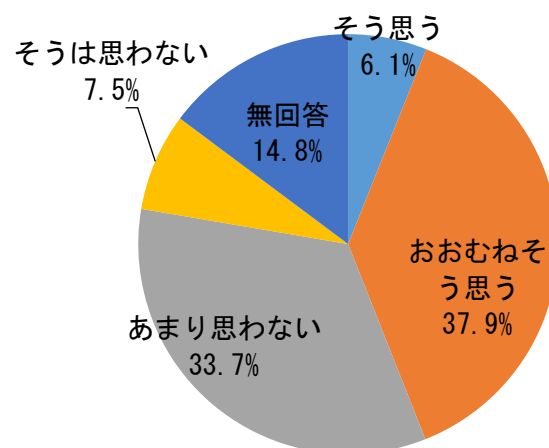
	件数	R2 (%)	H30 (%)
そう思う	99	6.6	5.8
おおむねそう思う	646	43.0	45.1
あまり思わない	433	28.8	32.5
そうは思わない	100	6.7	7.5
無回答	223	14.9	9.2
計	1,501	100	100



平成30年「市民意識調査」と比較すると、「そう思う」、「おおむねそう思う」を合わせた割合はH30が50.9%、R2が49.6%であり、ほぼ同様の結果である。

(2) 「地域ぐるみで子育て」を実践できているまちと感じる人の割合

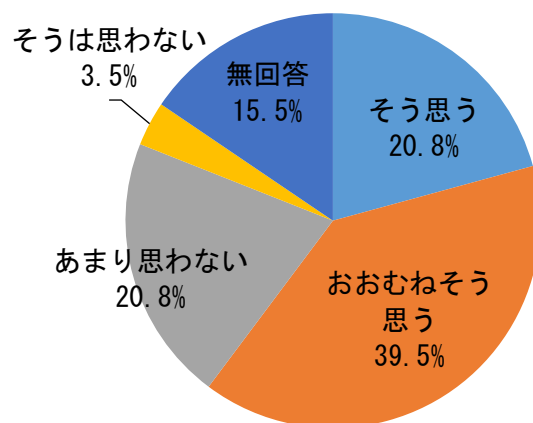
	件数	R2 (%)	H30 (%)
そう思う	91	6.1	7.0
おおむねそう思う	569	37.9	38.2
あまり思わない	506	33.7	37.1
そうは思わない	113	7.5	9.3
無回答	222	14.8	8.3
計	1,501	100	100



平成30年「市民意識調査」と比較すると、「そう思う」、「おおむねそう思う」を合わせた割合はH30が45.2%、R2が44%であり、ほぼ同様の結果である。

(3) 子どもが虐待を受けていると疑われるとき、市役所、児童相談所、警察に連絡できる人の割合

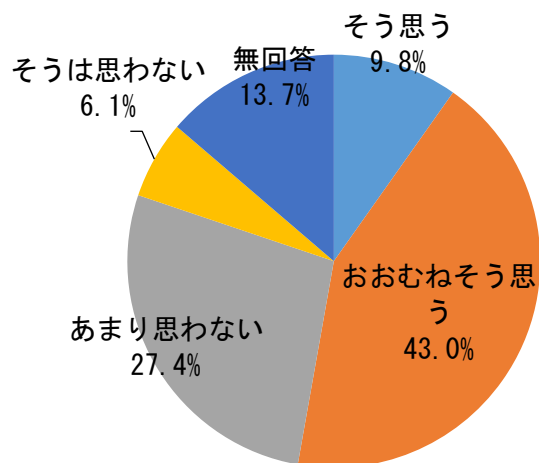
	件数	R2 (%)	H30 (%)
そう思う	312	20.8	23.9
おおむねそう思う	593	39.5	41.1
あまり思わない	312	20.8	21.6
そうは思わない	52	3.5	5.1
無回答	232	15.5	8.3
計	1,501	100	100



平成 30 年「市民意識調査」と比較すると、「そう思う」、「おおむねそう思う」を合わせた割合は H30 が 65%、R2 が 60.3%であり、4.7 ポイント減少している。

(4) 地域での支え合いができているまちと感じる人の割合

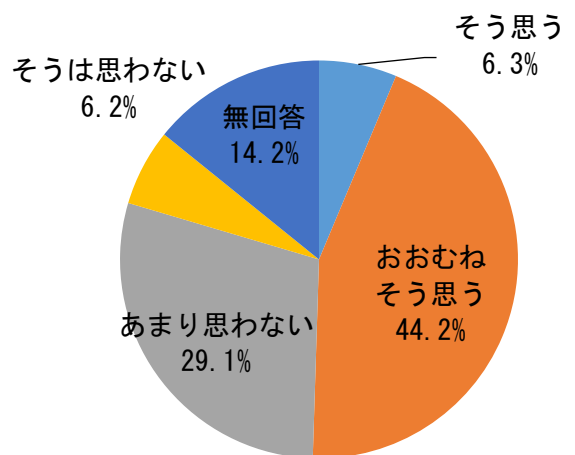
	件数	R2 (%)	H30 (%)
そう思う	147	9.8	10.0
おおむねそう思う	646	43.0	44.6
あまり思わない	411	27.4	33.3
そうは思わない	91	6.1	6.4
無回答	206	13.7	5.7
計	1,501	100	100



平成 30 年「市民意識調査」と比較すると、「そう思う」、「おおむねそう思う」を合わせた割合は H30 が 54.6%、R2 が 52.8%であり、ほぼ同様の結果である。

(5) 人権が尊重されているまちと感じる人の割合

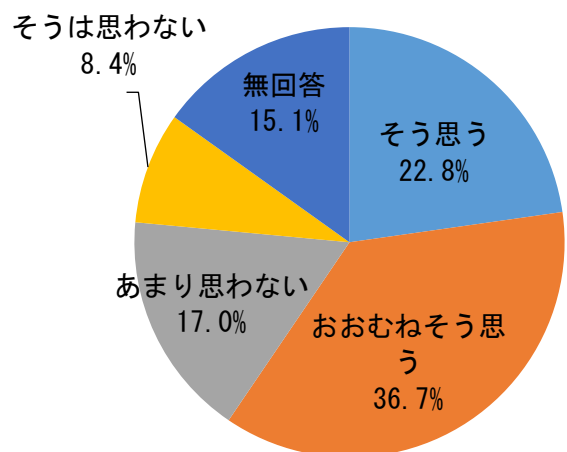
	件数	R2 (%)	H30 (%)
そう思う	95	6.3	7.0
おおむねそう思う	663	44.2	45.0
あまり思わない	437	29.1	33.5
そうは思わない	93	6.2	7.5
無回答	213	14.2	7.1
計	1,501	100	100



平成30年「市民意識調査」と比較すると、「そう思う」、「おおむねそう思う」を合わせた割合はH30が52%、R2が50.5%であり、ほぼ同様の結果である。

(6) 地域活動、自治会活動に参加している人の割合

	件数	R2 (%)	H30 (%)
そう思う	342	22.8	26.8
おおむねそう思う	551	36.7	41.3
あまり思わない	255	17.0	17.4
そうは思わない	126	8.4	8.0
無回答	227	15.1	6.6
計	1,501	100	100

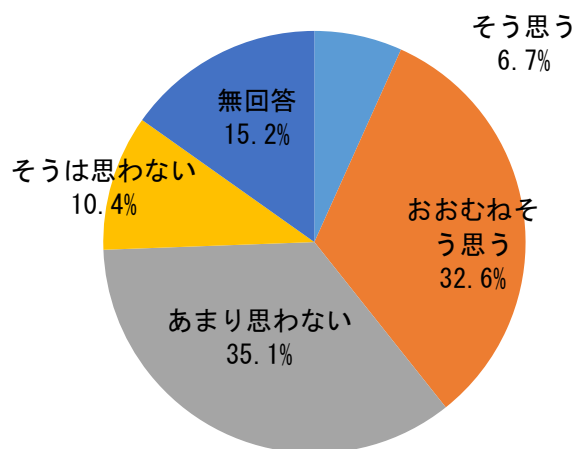


平成30年「市民意識調査」と比較すると、「そう思う」、「おおむねそう思う」を合わせた割合はH30が68.1%、R2が59.5%であり、8.6ポイント減少している。

(7) U I Jターン*を受け入れやすいまちと感じる人の割合

*U I Jターン：都市圏から地方に移住する動きで、Uターンは出身地へ戻る、Iターンは出身地以外へ移住、Jターンは出身地の近くの地方へ移住することをいう。

	件数	R2 (%)	H30 (%)
そう思う	101	6.7	5.8
おおむねそう思う	489	32.6	33.5
あまり思わない	527	35.1	40.6
そうは思わない	156	10.4	13.1
無回答	228	15.2	7.0
計	1,501	100	100

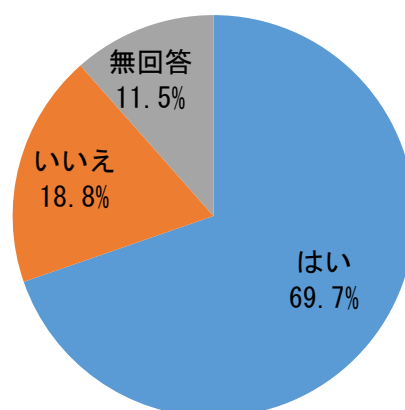


平成30年「市民意識調査」と比較すると、「そう思う」、「おおむねそう思う」を合わせた割合はH30が39.3%、R2が39.3%であり、同じ結果である。

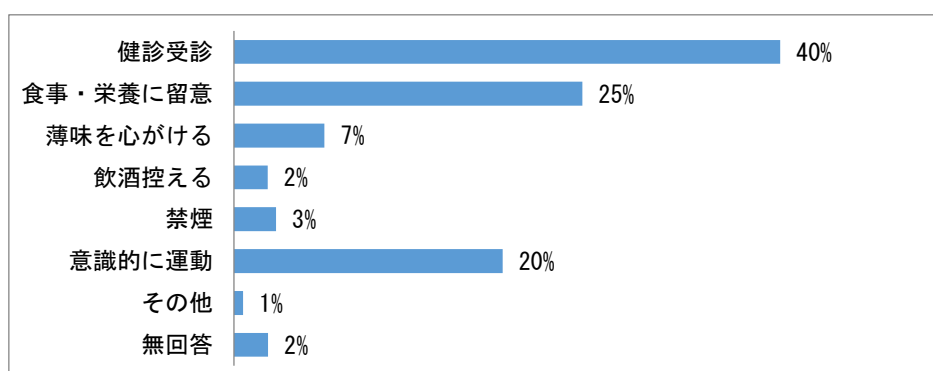
5. 市民みんなで参加する健康づくりについて【問4】

(1) 日常生活で健康づくりを意識している人の割合

	件数	R2(%)	H30(%)
はい	1,046	69.7	85
いいえ	282	18.8	13
無回答	173	11.5	2
計	1,501	100	100



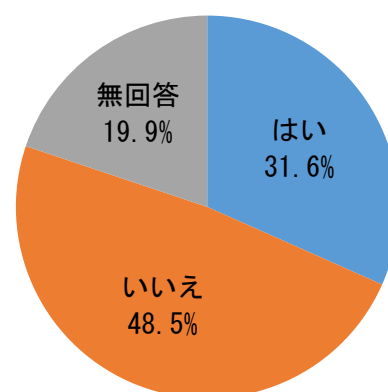
【「はい」と答えた人のその内容】



平成30年「市民意識調査」と比較すると、「はい」と答えた割合15.3ポイント減少し、「いいえ」と答えた割合は5.8ポイント増加した。

(2) 週1回以上のスポーツや運動をしている人の割合

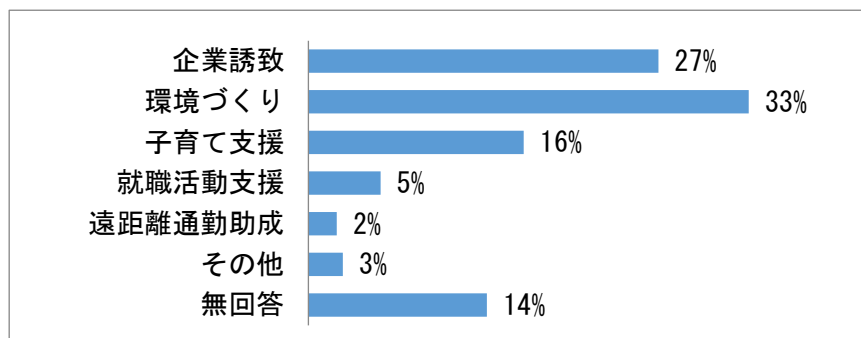
	件数	R2(%)	H30(%)
はい	475	31.6	39
いいえ	728	48.5	57
無回答	298	19.9	4
計	1,501	100	100



平成30年「市民意識調査」と比較すると、「はい」と答えた人の割合は7.4ポイント減少、「いいえ」と答えた人の割合も8.5ポイント減少しているが、「無回答」の割合が大きく増加しているため、「無回答」を除いた場合の「はい」と答えた割合はH30が40.1%、R2が39.5%であり、ほぼ同様の結果である。

6. 若い女性の市外流出について【問5】

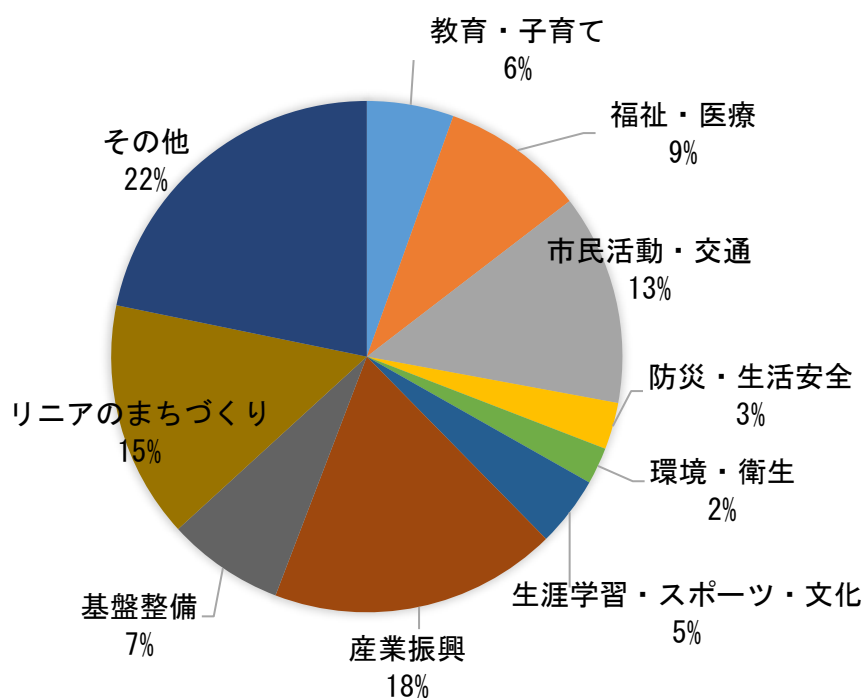
女性が市内にとどまり働き続けるために最も必要と考えること（一つ選択）



7. まちづくりに関するご意見【問6】

分野	件数
教育・子育て	26
福祉・医療	43
市民活動・交通	63
防災・生活安全	14
環境・衛生	11
生涯学習・スポーツ・文化	21
産業振興	86
基盤整備	35
リニアのまちづくり	71
その他	103
計	473

ご意見の関連する分野



問 1 ～ 6 を読んでアンケート回答用紙に回答を記入してください。

問 1 あなた自身についておたずねします。
あてはまるものを 1つ 選び、番号に○をつけてください。

- (1) 性別を教えてください。
- (2) 年齢を教えてください。
- (3) お住まいの地区を教えてください。
- (4) 中津川市内に何年お住まいですか。
- (5) ご家族の構成を教えてください。
- (6) お仕事を教えてください。(1つを選択)
- (7) 通勤・通学先を教えてください。

問 2 中津川市への思いについておたずねします。(2)以降の質問については、「はい」、「いいえ」でお答えいただき、その理由について、あてはまるものを 1つ 選び、番号に○をつけてください。

- (1) 中津川市に住むようになった一番の理由はなんですか。
- (2) 中津川市は暮らしやすいと思いますか。「はい」、「いいえ」でお答えいただき、いずれの場合もその理由としてもっともあてはまるものを一つ選んでください。
- (3) 中津川市に誇りまたは愛着を感じますか。「はい」、「いいえ」でお答えいただき、いずれの場合もその理由としてもっともあてはまるものを一つ選んでください。

裏面へつづく

問2 (つづき)

- (4) 中津川市に住み続けたいと思いますか。「はい」、「いいえ」でお答えいただき、いずれの場合もその理由としてもっともあてはまるものを一つ選んでください。「いいえ」の場合は移住したいと思う場所があれば地名をお書きください。
- (5) 中津川市は働く環境として魅力を感じますか。「はい」、「いいえ」でお答えいただき、いずれの場合もその理由としてもっともあてはまるものを一つ選んでください。
- (6) 中津川市での暮らしに不安を感じますか。「はい」、「いいえ」でお答えいただき、いずれの場合もその理由としてもっともあてはまるものを一つ選んでください。

問3 あなたご自身がふだんの暮らしの中でどう感じているか、地域がどんな様子かをおたずねします。①～⑦の質問に対し、それぞれ1つ選んで○をつけてください。

- ① 子育て環境、支援の取り組みに満足している
- ② 「地域ぐるみで子育て」を実践できているまちと感じる
- ③ 子どもが虐待を受けていると疑われるとき、市役所、児童相談所、警察に連絡できる
- ④ 地域での支え合いができているまちと感じる
- ⑤ 人権が尊重されているまちと感じる
- ⑥ 地域活動、自治会活動に参加している
- ⑦ U I J ターン*を受け入れやすいまちと感じる

*U I J ターン:都市圏から地方に移住する動きで、Uターンは出身地へ戻る、Iターンは出身地以外へ移住、Jターンは出身地の近くの地方へ移住することをいう。

問4 市では「8万人のヘルスアップ」として市民みんなで参加する健康づくりに取り組んでいます。以下の質問について、あてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- (1) 日常生活で健康づくりを意識していますか
- (2) 週1回以上、スポーツや運動をしていますか

問5 人口減少の進む中で若い女性の市外流出が大きな課題の一つです。女性が市内に留まり働き続けるために最も必要と考えるものを1つ選んで○をつけてください。

問6 その他、まちづくりへのご意見があればお聞かせください。 ※自由記述 質問は以上でおわりです。ご協力ありがとうございました。

アンケート設問用紙を読んで問1～6に回答を記入してください

問 1	(1)	性別を教えてください。					
		1. 男性 2. 女性					
	(2)	年齢を教えてください。					
		1. 18歳～19歳 2. 20歳～29歳 3. 30歳～39歳 4. 40歳～49歳 5. 50歳～59歳 6. 60歳～69歳 7. 70歳以上					
	(3)	お住まいの地区を教えてください。					
		1. 中津地区 2. 苗木地区 3. 坂本地区 4. 落合地区 5. 阿木地区 6. 神坂地区 7. 山口地区 8. 坂下地区 9. 川上地区 ^{かわうえ} 10. 加子母地区 11. 付知地区 12. 福岡地区 13. 蛭川地区 14. その他					
	(4)	中津川市内に何年お住まいですか。					
	1. 3年未満 2. 3～5年未満 3. 5～10年未満 4. 10～20年未満 5. 20年以上						
(5)	ご家族の構成を教えてください。						
	1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. 二世帯同居（親と子ども） 4. 三世帯同居（親と子どもと孫） 5. 兄弟姉妹と同居 6. その他						
(6)	お仕事をお願いします。（１つを選択）						
	1. 農林水産業 2. 自営業（商工業・サービス業） 3. 会社員・団体役職員 4. 公務員・教員 5. 学生 6. 家事専業 7. 無職 8. その他						
(7)	通勤・通学先をお願いします。						
	1. 中津川市内 2. 東濃地域（恵那市、瑞浪市、土岐市、多治見市） 3. 木曽地域（南木曽町、大桑村など） 4. 飛騨地域（下呂市、高山市など） 5. 愛知県内 6. その他(具体的に：) 7. 通勤・通学先なし						
問 2	(1)	1. 生まれが中津川市 2. 結婚したため 3. 通勤に便利 4. 通学に便利 5. 親や家族の都合 6. 自然環境が良い 7. 子どもの教育の都合 8. その他					
	(2)	1. はい 2. いいえ					
	その理由	1. 自然環境 2. 交通・通勤・通学の利便性 3. 買物の利便性 4. 住み慣れた環境 [いいえの場合：住み慣れていない] 5. 子育て・教育の環境 6. その他 []					
	(3)	1. はい 2. いいえ					
	その理由	1. 生まれ育った [いいえの場合：生まれ育ったまちではない] 2. 自然環境 3. 歴史・文化のまち 4. 観光地・特産品 5. 暮らしやすさ 6. その他 []					

